

令和7年度 根岸地域コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和7年10月31日（金） 15：00～16：40

◆開催会場：根岸地域生活センター 2F 集会室



<質疑概要>

新山崎町の用水路について

発言： 土地改良区から市に移管した用水路の水が流れない。上流と下流が高くて中央に泥が溜まり流れないので、対応してほしい。また、用水路脇の草がものすごく伸びてきている。歩道に出たものは切ったが、何とかしてほしい。

回答： 昨年から市に移管されて管理しています。水路の清掃については、地元の方から実施していただいているのですが、状況によっては市でも清掃を行っています。

来年度、現地調査を行って水路改修を含めた検討をさせていただきます。

桜並木の用水路側の桜枝切りについて

発言： 用水路法面の草刈りの時に桜の枝が伸びていると危険なので、桜並木の水路側の枝を切ってほしい。

回答： 除草作業の支障になる水路側の剪定は行っていない状況ですが、今後、皆さま方と一緒に現地を確認しながら、必要な範囲で枝の剪定をさせていただければと思います。

農業政策について

発言： 農地の集約・集積について市の取り組みなどをお聞きしたい。

回答： 農家の数が減ってきており課題の一つと捉えています。農業が衰退しないように農地中間管理事業等を活用した集積・集約、圃場整備事業による農地の大規模化などに取り組んでいますが、規模の大小を問わず意欲ある担い手を積極的に支援しています。また、アグリベース事業による親元就農支援なども実施しています。

発言： 農業が儲かれば後継者不足も解消できるのではないかと考えている。

回答： 儲かる農業に向け様々な取り組みをしていますが、地域の皆さまのご意見を伺いながら、具体的な支援策を考えていきたいと思っています。

区バスの利用について

発言： 根岸地区に区バスが走っているが人があまり乗っていない。通勤や通学、通院、買い物など利用者目線で考えて乗車率を上げる方法を検討してほしい。

回答： 今年度、都市交通政策課とともに区全体の公共交通の効率化・集約化などの検討を始めたところですが、朝晩の通勤通学には定時定路線を維持し、日中はA Iを活用して必要な時に必要な路線を運行するといったイメージになります。根岸地区では11月18日に意見交換の場を設けますので、

ご意見をお聞かせいただき、来年度の実証実験に繋げていければと考えています。

スマホ講習会について

発言： 11月15日に白根地域生活センターでデマンドタクシーやライドシェアが使えるようにとスマホ講習会があるようだが、根岸地区においても必要ではないか。

回答： 国交省が実施しているものだと思いますが、市でも自治会活動や地域活動でITを活用していくためのスマホ教室を開催しています。全てスマホだけでよいのかというご意見もありますので、地域の状況を見ながらいろんな方法で取り組んでいきたいと思っています。

中央環状線の草刈りについて

発言： 中央環状線の草刈りは、建設当初年3回行うということだったが、今は年2回、場合によっては区役所をお願いしてやってもらっている。せめて法面の一番下だけでも3回やってほしい。

回答： 除草については、交通量が多いところは年2回計画的に実施しています。それ以外は、草の繁茂により見通しの悪いところなどの状況を確認し、その都度実施しています。中央環状線の法面は定期的に3回実施することは予算の都合上難しいかと思いますが、状況を確認しながら対応していきたいと思っています。

根岸小学校北側の駐車場について

発言： 根岸小学校北側の駐車場の白線が消えているので引いてほしい。

回答： ご意見を学校に伝えさせていただきます。

根岸小学校の築年数について

発言： 配布資料「白根北地域」の中で根岸小学校の築年数56年とある。校舎や体育館は新しいがどういう年数なのか。

回答： 校舎など途中で改築されているが、施設の中で一番古いところが56年ということです。おそらくプールだと思われます。

発言： 公共施設のあり方について、築年数の根拠などを含めて考えてもらいたい。

回答： 施設の実情に応じて再編の必要性、複合化の必要性などを一緒になって考えていければと思っています。

福祉事業所の誘致について

発言： 南区は児童発達支援センターや放課後の居場所が少ない。そのような事業所を誘致するなどの対策をしてほしい。

回答： 運営側としては、人口が多いところに事業所を設置した方が効率的なため、人口の少ないところでは難しいかと思っています。区で誘致することは現実的には難しいですが、機会があれば社会福祉法人にお話ししたいと思っています。

広域合併後について

発言： 広域合併して20年が経つが、何か良くなったかと言うと何も変わらない。白根市の方が活気はあったのではないか。今後、南区に目玉となる建物が建つ計画はあるのか教えてほしい。

回答： 南区に目玉となる施設が建つ予定は今時点ではありません。ただ、これから公共施設をどう再編していくのか検討する中で、例えば地域生活センターとどこかの施設を統合して新たな施設ができる可能性はあるかもしれません。

白根市のままだったらどうだったかについては、時代も変わりましたので単純には比較ができませんが、昔はもっと話を聞いてくれたということであれば、しっかりと話を聞かせていただければと思います。日頃からなるべく皆さま方と気楽にお話ができる関係性を築いていきたいと思えます。

発言： 南区は、何も無いけど美味しい果物や美味しいお米など誇れるものがある。根岸地区では、あやめまつりは終わったと思っていたが、結局続けているということは、こどもの頃から親の背を見て育ってきたからだと思う。大きな建物は作らなくても良いです。大きな建物がなくても地域で人を育てている根岸地区が素晴らしいと思う。

回答： 南区の良いところ、伝統文化などは区役所がしっかりと取り組んで守っていかなければと思っています。